



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場会社名 ジオスター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5282 URL <http://www.geostr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗山 実則
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部 (氏名) 古橋 義孝 (TEL) 03-5844-1201
 経理チームリーダー
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,999	74.5	566	—	570	—	405	—
28年3月期第1四半期	4,011	29.7	△280	—	△271	—	△221	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 286百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △236百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	12.97	—
28年3月期第1四半期	△7.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	28,375	15,169	53.3
28年3月期	28,800	15,196	52.5

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 15,111百万円 28年3月期 15,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、平成29年3月期の配当については、現在のところ具体的な金額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,900	54.0	880	—	880	—	600	—	19.18
通期	27,000	1.2	1,650	47.4	1,640	43.6	1,080	△10.3	34.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	31,530,000株	28年3月期	31,530,000株
29年3月期1Q	245,033株	28年3月期	245,033株
29年3月期1Q	31,284,967株	28年3月期1Q	31,285,152株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループは、適正な利潤の確保に努め、健全な発展と持続性を目指し、収益状況に対応した安定適正な配当維持に努力することを基本方針としております。また、内部留保を充実し、企業体質の強化と将来の事業展開に備えたいと考えております。平成29年3月期の配当につきましては、今後の業績や財務状況等を総合的に勘案したうえで判断させていただきたく、現時点では未定とさせていただき、業績予想の確実性が高まった時点で、速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、鉱工業生産・個人消費は低調に推移し、設備投資においても、円高や新興国経済の減速による企業収益の悪化を受けて回復ペースは鈍化しており、足踏み状態が続いています。今後も、雇用・所得環境の改善を主因として個人消費は緩やかに回復することが期待されるものの、海外経済減速による輸出の伸び悩みや設備投資の減速が見込まれることもあり、景気の先行きは依然として不透明なものとなっています。

当社グループの属する土木業界につきましては、復興・インフラ関連投資を中心に、引き続き一定規模の投資が見込まれる情勢にあるものの、公共投資は減少に転じている上、建設技能労働者の需給動向には今後も留意する必要があります。先行きは予断を許さない事業環境が続いています。

このような状況下、当社グループは、全工場の操業最大化を実現するため、各工場の設備投資、整流化対策、相互連携強化に取り組み、全社最適生産体制の整備を行うと共に、徹底した原価低減施策を推進することにより、利益率の向上に努めました。今後も、操業の整流化・最大化と原価低減の両面から効果的・効率的な施策を打ち、積極的・計画的に推し進めることにより、収益の更なる上積みに向け努力してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高69億99百万円（前年同期比74.5%増）、営業利益5億66百万円（前年同期は2億80百万円の損失）、経常利益5億70百万円（前年同期は2億71百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億5百万円（前年同期は2億21百万円の損失）となりました。

なお、前連結会計年度において、建築事業を営むレスコハウス株式会社の全株式を譲渡したことにより、当社の事業セグメントは土木事業のみの単一セグメントとなったため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は283億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億25百万円減少しました。流動資産につきましては184億12百万円となり、5億77百万円減少しました。未収入金（前連結会計年度増減額4億39百万円）が増加したものの、受取手形及び売掛金（同△8億45百万円）が減少したことが主な要因であります。固定資産につきましては、99億62百万円となり、1億52百万円増加しました。投資有価証券（同△1億46百万円）が減少したものの、有形固定資産（同3億1百万円）が増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は132億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億98百万円減少しました。流動負債につきましては104億44百万円となり、1億2百万円減少しました。短期借入金（同3億59百万円）が増加したものの、支払手形及び買掛金（同△7億9百万円）が減少したことが主な要因であります。固定負債につきましては、27億61百万円となり、2億96百万円減少しました。長期借入金（同△2億50百万円）が減少したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は151億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少しました。以上の結果、自己資本比率は53.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を勘案し、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正を行っております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、同日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

また、通期連結業績予想については、修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、主として当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ500千円増加しております。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	503,165	600,818
預け金	726,155	566,211
受取手形及び売掛金	8,651,905	7,806,065
商品及び製品	3,978,476	3,873,632
仕掛品	1,576,661	1,500,945
原材料及び貯蔵品	1,190,483	1,239,264
未収入金	1,834,152	2,273,614
その他	529,043	551,804
流動資産合計	18,990,043	18,412,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,717,528	1,771,663
機械装置及び運搬具（純額）	2,185,340	2,174,989
土地	4,214,394	4,214,394
その他（純額）	483,624	741,306
有形固定資産合計	8,600,888	8,902,353
無形固定資産	69,096	65,395
投資その他の資産		
投資有価証券	1,029,718	883,382
その他	127,385	128,269
貸倒引当金	△16,602	△16,602
投資その他の資産合計	1,140,502	995,048
固定資産合計	9,810,487	9,962,797
資産合計	28,800,530	28,375,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,274,613	3,565,401
短期借入金	2,433,333	2,793,265
未払法人税等	467,328	224,949
未払消費税等	97,499	134,375
未払金	2,051,730	2,219,092
賞与引当金	439,201	211,761
その他	782,464	1,295,212
流動負債合計	10,546,172	10,444,058
固定負債		
長期借入金	2,050,000	1,800,000
役員退職慰労引当金	72,178	67,658
退職給付に係る負債	365,918	358,739
資産除去債務	88,031	88,118
その他	481,980	447,146
固定負債合計	3,058,108	2,761,662
負債合計	13,604,280	13,205,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,352,250	3,352,250
資本剰余金	4,384,580	4,384,580
利益剰余金	7,207,187	7,300,083
自己株式	△28,670	△28,670
株主資本合計	14,915,347	15,008,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322,260	218,140
為替換算調整勘定	△42,940	△35,174
退職給付に係る調整累計額	△83,636	△79,553
その他の包括利益累計額合計	195,683	103,411
非支配株主持分	85,219	57,778
純資産合計	15,196,250	15,169,433
負債純資産合計	28,800,530	28,375,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,011,698	6,999,062
売上原価	3,393,990	5,715,559
売上総利益	617,707	1,283,503
販売費及び一般管理費	898,388	717,427
営業利益又は営業損失(△)	△280,681	566,075
営業外収益		
受取利息	474	66
受取配当金	6,974	5,091
為替差益	-	2,608
その他	6,154	1,257
営業外収益合計	13,604	9,023
営業外費用		
支払利息	3,492	4,751
その他	1,026	271
営業外費用合計	4,519	5,022
経常利益又は経常損失(△)	△271,596	570,076
特別利益		
固定資産売却益	85	1,547
特別利益合計	85	1,547
特別損失		
固定資産除売却損	15,198	1,553
特別損失合計	15,198	1,553
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△286,709	570,070
法人税等	△49,245	199,228
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△237,464	370,842
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,319	△34,902
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△221,144	405,745

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△237,464	370,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,719	△104,120
為替換算調整勘定	△30,534	15,227
退職給付に係る調整額	3,443	4,082
その他の包括利益合計	628	△84,810
四半期包括利益	△236,835	286,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△205,554	313,473
非支配株主に係る四半期包括利益	△31,280	△27,441

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	土木	建築	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	3,039,725	971,972	4,011,698	—	4,011,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,265	37,081	39,347	△39,347	—
計	3,041,991	1,009,053	4,051,045	△39,347	4,011,698
セグメント損失(△)	△190,619	△90,061	△280,681	—	△280,681

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

当社グループの事業セグメントは、前連結会計年度において、建築事業を営むレスコハウス株式会社の全株式を譲渡したことにより、土木事業の単一セグメントとなり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。